

赤れんが東土地における新病院建設に関する報告書、付帯決議案

(作成：半田病院のあり方を再考する会)

本会議において半田病院移転候補地として検討されている半田市職員駐車場の被災リスクに関して議論がなされた。その結果を以下、市に申し伝える。

1. 半田病院の移転候補地とされている半田市職員駐車場は、液状化の危険性が極めて高い地域内にあること、津波避難対象地域・高潮浸水想定区域内にあることなどから災害時に災害拠点病院としての機能を発揮できない可能性がある。市内により安全、かつ病院建設が可能な土地があれば候補地を再検討することを望む。
2. 他に好適地がなく病院を職員駐車場に建設する場合は、災害により生じる被害の可能性を過小評価することなく捉え、ハード面、ソフト面ともに適切な対策を講じるよう図られたい。
3. 阿久比川右岸の堤防道路を唯一の緊急アクセス道路とするのであれば発災時に救急車両、燃料輸送車などが確実に通行可能となるよう、L2 クラスの災害にも対応できる耐久性の確保・液状化対策と幅員の確保を行うことを望む。
4. 病院へ向かう過程で被災する職員・傷病者が生じないような、また救急患者の受け入れが長期間不能となることを想定した、現実的なシミュレーションに基づく行動・対応マニュアルを作成し、災害時に運用できるよう訓練を適切に行うことを強く望む。